

「かがわ生涯スポーツフォーラム2009」が開催されました

子どもから高齢者まで誰もがいつでも参加できる総合型地域スポーツクラブを推進していくため、「かがわ生涯スポーツフォーラム2009」が1月17日(土)善通寺市民会館で県内のスポーツ関係者約250名が参加して盛大に開催されました。

○開会行事

多田野(財)香川県体育協会長から「生涯スポーツ社会を築くことは、明るく豊かで生きがいのある生活を営む上で大変重要であり、国はその課題解決の一つの方法として、平成22年までに各市区町村において、1つ以上の総合型地域スポーツクラブを育成するという到達目標を掲げており、県体育協会も特に未設置の市町に総合型地域スポーツクラブが設立されるよう普及啓発に力を入れている」と開会の挨拶がありました。



開会行事 多田野(財)県体育協会長挨拶

○基調講演

カマタマーレ讃岐監督の羽中田昌氏を講師にお迎えし、「サッカーからの贈りもの」という演題で

- 『サッカーとの出会い』
- 『高校時代のサッカー』
- 『交通事故に遭い下半身不随』
- 『スペインでのサッカー留学』
- 『生活のための執筆活動』
- 『FCバルセロナについて』

などのお話があり、今大好きなサッカーに監督として携われるのは



笑顔で基調講演をしていただいた羽中田監督

「あきらめないからこそ、続けられた」と笑顔で語られました。また、「FCバルセロナは、100年前13名からスタートした地域クラブであり、現在は10万人のクラブとなったが、その理由はスポーツを楽しむという考えがあった」とも語られ、今後の生涯スポーツの在り方についての方向性も示唆する内容となりました。

○県内クラブ事例発表



■栗林スポーツクラブ

県内に21あるクラブの20番目に設立されたクラブで、現在は小学校の体育館や公民館で教室を展開しており、今回はクラブで一番人気の栗林キラキラシスターズによる「フラダンス」を披露していただきました。

■NPO法人ELF丸亀

サッカースポーツ少年団の少年団員数の減少の解決策として、設立されたクラブで、現在はスポーツだけにとどまらず、文化活動にも力を入れており、今回は小学生が活動している「サイエンス」の披露があり、綿菓子作製器などの説明には会場から驚きの声があがりました。



■ふれあい一番地

県総合運動公園周辺でウォーキングをされていた方々を中心に設立され、経費を掛けずに工夫して楽しく活動することをモットーにしているクラブで、今回はウォーキング前に準備体操として取り入れている健康体操を披露していただき、会場の皆さんも楽しく一緒からだを動かしました。

■香南ししまるスポーツクラブ

旧香南町体育指導委員が中心となって平成17年12月に設立され、現在は300名を越える会員が入会しています。設立当時から教室として実施している「キンボール」が披露され、1メートル以上のボールが会場に投げ込まれると、会場の皆さんは喚声を上げながらボールに触れていました。

